

第19回日本精神保健・予防学会学術集会



結びつく力と結びつける力
 予防と早期介入に向けた総力の結集
 | 行政・教育・保健・医療・福祉・科学 |

2015.12.12 [SAT] ▶ 13 [SUN]

11日(金)開催 ▶ プレコンgress研修会

一般演題募集期間 | 2015年7月1日(金) ▶ 9月2日(金)

会場 仙台国際センター
会議棟

- 特別講演 1** Psychological intervention for early psychosis
 Anthony Morrison (The University of Manchester)
- 特別講演 2** Early intervention in bipolar disorder and CBT for people at risk of bipolar disorder
 Sophie Parker (Greater Manchester West NHS Trust)
- 教育講演** 発達障害の早期発見と早期介入—到達点と今後の展望—
 本田秀夫 (信州大学医学部附属病院 子どものこころ診療部)

シンポジウム

- 統合失調症の早期介入とアウトリーチ
- ARMS: 日常臨床適用への課題
- “不安”とかかわる病態への早期介入
- 脳の可塑性への働きかけ
 ~認知機能トレーニングの可能性~
- 早期精神病の画像研究 update
- 若者への就労支援を考える
 ~地域と学校の協同~
- 地域で支える母子と家族のメンタルヘルス
- 胎生期~乳児期での介入と栄養
 精神医学の可能性
- 学校内での予防的支援・心理教育
 プログラム
- 学校と医療の連携
 ~宮城県仙南地区における取り組み~
- 災害後の地域における予防・早期
 介入モデル
- アンチスティグマ活動
 —当事者の声を発信する意義—

プレコンgress研修会

- 早期精神病へのCBT (CBT for early Psychosis) (ワークショップ: CBTpネットワーク共催)
 Anthony Morrison (The University of Manchester)
- 動機づけ面接(導入編): 対人援助に役立つ面接方法(ワークショップ)
 磯村 毅(予防医療研究所代表 動機づけ面接トレーナー)

大会長 **松本和紀** 東北大学大学院医学系研究科
 精神神経学分野 准教授

大会副会長 **小高 晃** 宮城県立精神医療センター
 院長

大会顧問 **松岡洋夫** 東北大学大学院医学系研究科
 精神神経学分野 教授

事務局長 桂 雅宏 (東北大学病院精神科)

事務局

東北大学大学院医学系研究科 予防精神医学寄附講座
 〒980-8574
 仙台市青葉区星陵町1-1 東北大学医学部3号館7階
 tel & fax: 022-717-8059 E-mail: tohokudai@jseip2015.com
 URL: http://jseip2015.com